企画・編集：(株)サンデーフォークマネージメント

SUNDAY TIMES

サンデータイムズ

NOVEMBER,2026
サンデータイムズ
vol.014









人と動物の共生の歴史と喜びを体感した日











『動物フェスティバル2026なごや』を企画・運営しました。

動物を飼っている人にも、これから飼いたいと考えている人にも、伝えたい「人と動物の共生の歴史」。

2026年10月4日(日)、久屋大通公園エンゼル広場にて『動物フェスティバル2026なごや』を開催し約5,500名のお客様にご来場いただきました。開催内容は、実演ありのステージ、体感型ミュージアム、クイズラリー、ワークショップ、企業や自治体の展示ブース。朝10時の開演前から、長寿犬や長寿猫の表彰者をはじめ、さまざまな動物を連れたお客様、動物好きなお客様がたくさん集まってくださって、「かわいい」と「愛おしい」にあふれた幸せ空間が広がりました。







「かわいい」だけで動物を飼っていい？最期までお世話をするのは、つらいこと？

始まりは、今年3月の終わり頃。「大きいイベント決まったよ」と分厚い企画書をBOSSから渡されました。そこに綴られていたのは、広い視野の動物愛にあふれた壮大なストーリー。「犬と猫では、進化の過程も、人との共生の歴史も違う」「そうした歴史や動物の特性を知ったうえで、自分の生活に合うペットを選ぶのも愛」「動物が老いていく姿を見るのはつらいだけ？…幸せをもらい、幸せを返す日々の積み重ねが人生を豊かにするよね」——ただ動物とふれあうイベントではなく、意義あるイベントにしようという目線合わせができました。それからは、名古屋市や名古屋市獣医師会の担当者さまと会議を重ね、アイデアを出し合いながら、それぞれの想いを形にしていくように準備を進めました。

『動物フェスティバル』ってなあに？

「市民の方々に、楽しみながら動物愛護や動物の正しい飼い方への関心と理解を深めていただきたい」という想いのもと、動物愛護週間に合わせて名古屋市と名古屋市獣医師会が共催するイベント。

うさぎ、猿、フェネックなど
いろいろな動物もご来場♡





こだわったのはイベントの内容ばかりではありません。噴水の穴に動物の足がはまってしまわないよう段差の少ないマットを敷いたり、実演スペースで人と動物の安全と安心を守るために人工芝を敷き柵を設置したり、まだ暑い気候を予測して動物に優しいミスト扇風機を導入したりと、環境づくりにも細心の注意を払いました。こうした私たちの熱意が伝わったのか、雨の多い時期にも関わらずきれいな晴天！さらに、どの時間帯も多くのお客様でにぎわい続け、整理券や景品が例年より早くなくなってしまうなど、ブース出展者さまからも続々と嬉しいご報告を受けました。たくさんの学びと喜びがあった1日。こうした意義あるイベントがどうか長く続くよう願っています。

受賞者はイベント当日にステージで表彰し、記念品もお渡ししました！



優秀図画作品展も同時開催！

ChudenCTI GALLERY
（セントラルギャラリー）



動物愛護週間に合わせて募集した図画から、入選・入賞した100作品を2週間展示しました。のびのびと描かれた未就学児の図画から、メッセージ性のある高校生の図画まで。「かわいー」「すごく上手！」と見入る通勤中の方や買い物客も多く、すてきな作品展になりました。

BOSSブログ



今回のテーマは「学び」

取締役社長
岡本 敦志

学べることは、決して当たり前ではありません。
生まれた場所や育った環境が違うだけで、学びたくても学べない人がいます。
学びの場に行きたくても、そこへ行くことすらできない人がいます。
だからこそ私たちは、「学び」をただの「調べもの」で終わらせてはなりません。
情報を手に入れることと、学ぶことは同じではありません。
理解し、自分の中でつなげ、次に活かせるものにして初めて、学びになるのだと思います。
そして私たちが本当に考えるべきなのは、「学びの場に来られない人」へ、
どうすれば学びの機会を届けられるのかということなのだと考えます。

SUNDAY FOLK MANAGEMENT SINCE 1965

株式会社サンデーフォークマネージメント
【本社】〒450-0002 名古屋市中村区名駅5-23-17
【TEL】052-433-1151 【FAX】052-433-1152